



2019年5月15日

各 位

会社名 デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 市川 聡
 (コード番号：3916 東証第一部)
 問合せ先 取締役兼執行役員 経営企画本部長
 望月 研
 (TEL 03-6311-6532)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年8月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2019年6月期 通期連結業績予想の修正

(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,904	1,000	997	666	43.37
今回修正予想 (B)	12,300	1,060	1,065	724	47.14
増減額 (B-A)	395	60	67	57	
増減率 (%)	3.3	6.0	6.8	8.7	
(ご参考) 前期実績 (2018年6月期)	11,076	787	790	531	34.57

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期実績の「1株当たり当期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 修正の理由

2019年6月期につきましては、金融系業務システム開発を中心にソフトウェア開発事業が伸びると共に運用サポート事業も好調に推移しております。また、組込系のソフトウェア開発及び検証業務は車載関連業務の需要が拡大し、利益率の大幅な改善が図られております。更に、自社商品事業においてはWebセキュリティソリューション「WebARGUS：ウェブアルゴス」とExcel業務イノベーションプラットフォーム「xoBlos：ゾブロス」が共にサイバーセキュリティ対策や働き方改革の社会的ニーズの高まりを受け、順調な伸びを示しております。

これらの売上高の増加に伴い、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも当初予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2019年6月期 配当予想の修正

	第2四半期	期 末	合 計
前回発表予想 (2018年8月10日)	円 銭 7.00	円 銭 7.00	円 銭 14.00
今回修正予想		9.00	16.00
当 期 実 績	7.00		
前 期 実 績 (2018年6月期)	10.00	6.00	—

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2018年6月期の期末の配当金については、株式分割を考慮した金額で記載しております。

(2) 修正の理由

当社は、利益配分につきましては、内部留保とのバランスを考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2019年6月期の当社の期末配当については、当社の業績予想及び財政状態等を総合的に勘案した結果、当社の配当基本方針を踏まえ、1株当たり9.00円の期末配当を実施する方針といたしました。

※上記の予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となることがあります。

以上